

第5回 訪問看護の日 府民公開講座報告



日時 平成29年7月8日(土)14:00~16:00
 場所 佛教大学 二条キャンパス2階208号室
 テーマ 『多職種連携を広げ、深めていくために共に考えよう』



昨年に引き続き多職種の方々をお迎えし、前半はそれぞれの立場からお話を伺いました。後半のシンポジウムでは、活発な意見交換により、お互いが持っている情報の共有化ができました。

普段、在宅ではかかわりが少ない栄養士さんからの報告は大変貴重でしたし、今回発表された多くの方々には現場研修を通して学んだことや感じたことを丁寧にお話しくださいました。

それぞれの違う視点からの発表は新たな発見もあり、またお互いの強みを知るとても有意義な会となりました。

今後も関係職種相互の支え合いや地域丸ごとケアする訪問看護を目指して躍進していきたいと思えます。

参加者は 72 人

訪問看護師 53
 医療者 5
 福祉関係 6
 薬局 3 一般 5



発表・質疑応答



シンポジウム

参加者の声

司 会 副会長 團野一美
 シンポジスト
 介護支援専門員 高木はる美氏 都福祉サービス協会本能
 在宅栄養士 樹山 敏子氏 京都訪問栄養士ネット
 薬剤師 佐藤加津美氏 ここから薬局
 薬剤師 諸 美弥子氏 きはら薬局
 訪問看護師 阪田ゆかり氏 愛生会訪問看護ステーション

- ・今回は、互いの活動を知る良い機会に恵まれました。
- ・今後も具体的な実践経験や連携方法などが聴けると在宅支援の幅が広がるように感じます。
- ・今後は普段在宅ケアにかかわりの多いホームヘルパーさんの参加も望みます。
- ・いろいろな立場でいろいろな視点で、その人とかかわることで、支えあって、一人の人と寄り添うこと、多職種連携ってまさにそれですね！春の講演会でお話くださった花戸先生も大切にされていたことを今回の研修で改めて感じることができました。



多職種の訪問看護ステーション現場研修やっています！

来年も
お楽しみに♪

